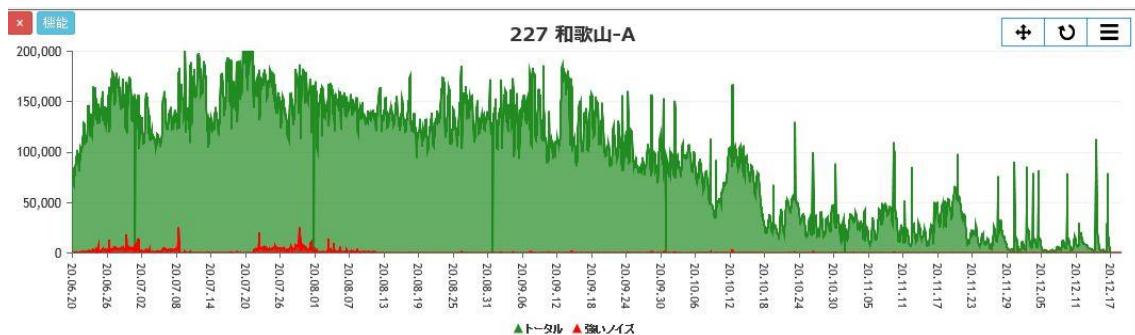


## 201217 和歌山-A の今日のデータについて

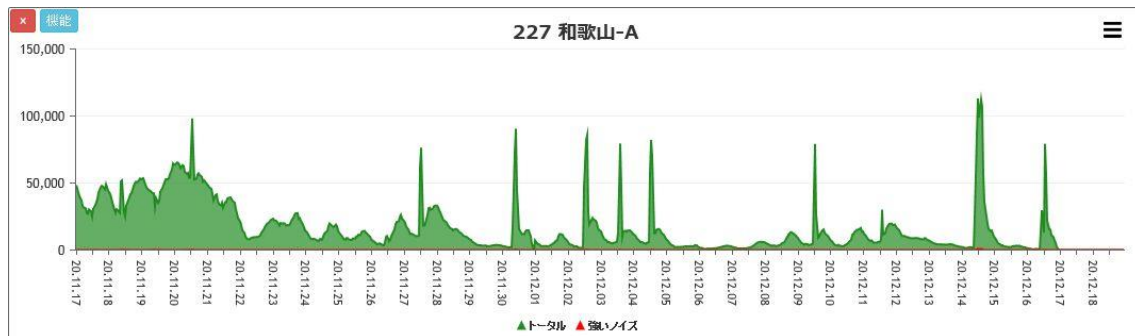
昨日 12 月 16 日の逆ラジオ通信で 和歌山-A の長期データの収束と高知市介良のデータの急な減衰が起きたため、和歌山周辺から紀伊水道の M6 超の大地震を予想しましたが 12 月 17 日のデータでは和歌山-A にもう 2 つ目の 1 本立ちが見られます。

長期データの収束に際して、1 本あるいは 2 本立ちが見られることは ときどきありますが以下には参考までに 2016 年 4 月 14、16 日熊本地震の前に高知市介良で出た真っ赤な 2 本立ちの例を載せます。 今日現在、和歌山-A の長期データにはっきりしたリバウンドが見られないことから 和歌山周辺から紀伊水道あたりを震源とする M6 超の大地震の可能性はさらに高まっていると思われます。近隣にお住まい方はここ数日は十分ご注意ください。

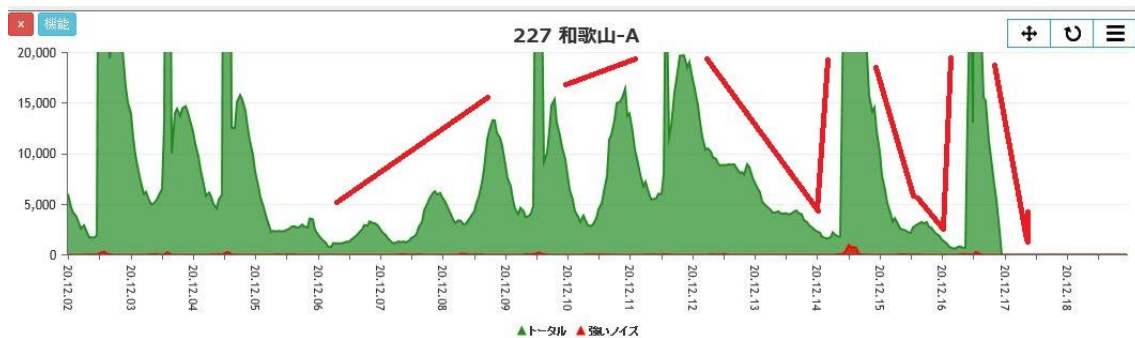
和歌山-A 180 日データの長期の減衰



和歌山-A 30 日データ 長期の減衰の最終段階

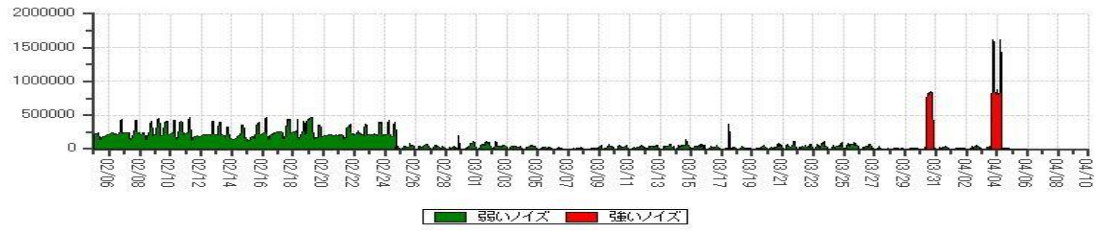


和歌山-A 15 日データ 12 月 14 日に幅のある 1 本立ちが出て、16 日に再度出ている。

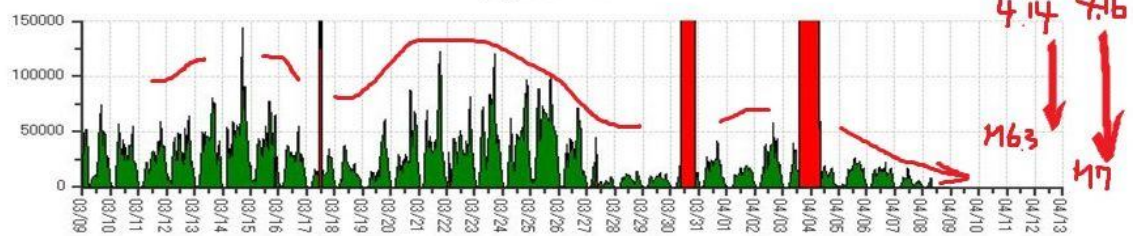


参考：2016年4月14、16日熊本地震の前に高知市介良で出た真っ赤な2本立ちの例

高知B449

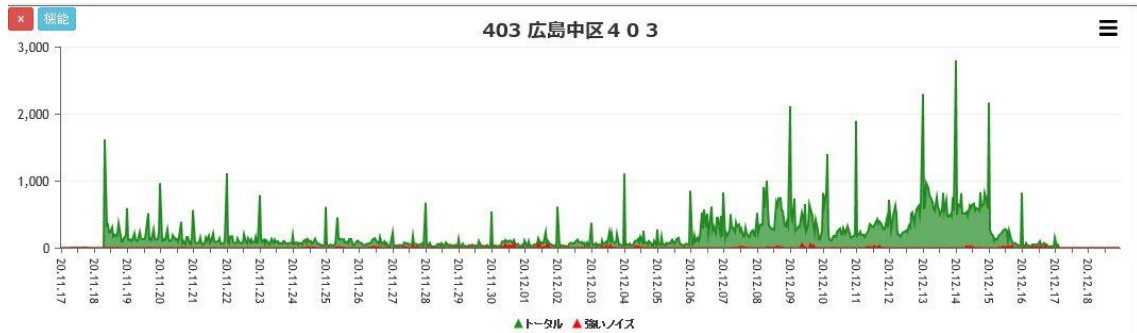


高知B449

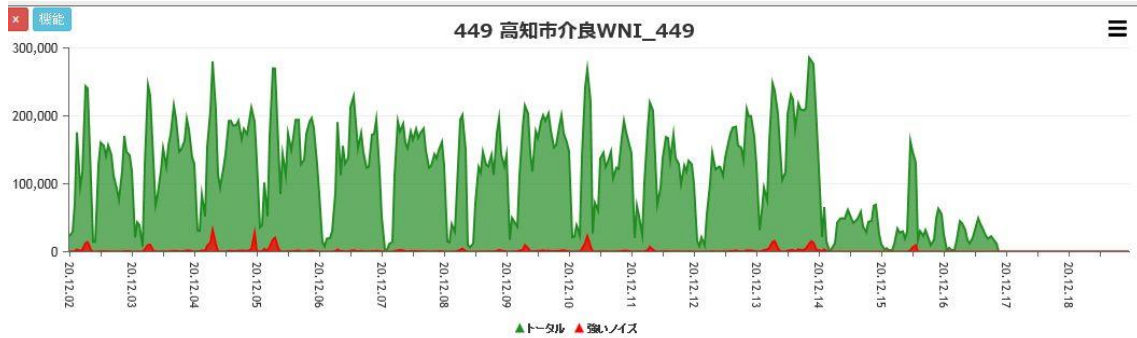
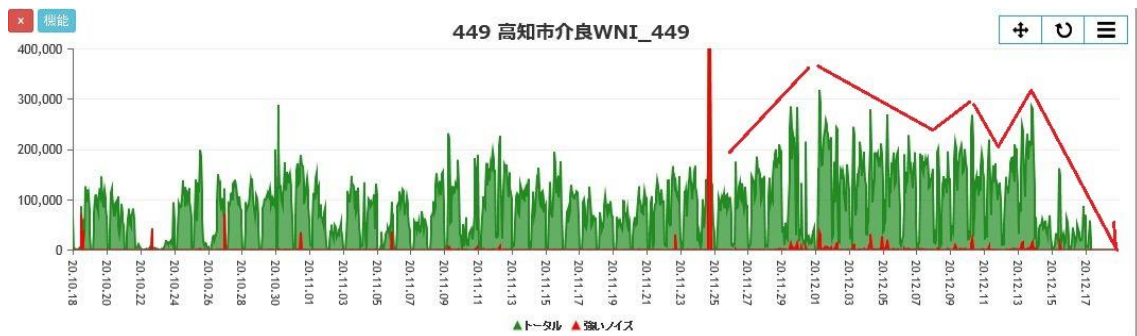


その他周辺のデータについて

広島中区 403 の収束



高知市介良の急な減衰



# 神戸市灘区の収束

